



2005~2006年度 創立30周年



超我の奉仕

越谷北ロータリークラブ

例会日：毎週水曜日 12:30~13:30

例会場：越谷市千間台東1-1-6 クオレ千間台 2F

TEL 048 (975) 9898

FAX 048 (977) 3741

創立：1976年5月11日

会 長： 安井 晃

副 会 長： 豊田 昇

幹 事： 増田 英樹

会報委員長： 長谷川 真也

第 1462 回例会記録 IM報告(例会振替) No. 22

平成 18 年 2 月 1,8 日

司会：本間 孝

編集：宮崎 敏博

会 次 第

1. 点鐘
2. 国歌斉唱
3. ロータリーソング 「奉仕の理想」
4. 四つのテスト
5. 誕生結婚祝い
6. 会長挨拶
7. 入会式(吉澤晴雄会員)
8. 幹事報告
9. 3分間ロータリー情報
10. スマイル報告
11. 会員増強委員会[増強10への取り組み]

次回例会予告

平成 18 年 2 月 22 日 (水)

会員卓話

松崎義一 会員

会長挨拶



会長 安井 晃

四大奉仕の中で、職業奉仕はどのように構築されたのでしょうか。ロータリーに職業道徳向上の考えが導入されたのは、創立から5年目の1910年8月15日全米ロータリー・クラブ連合会第一回年次大会で、ロータリー綱領に「進歩的で尊敬すべき商取引の方法を推進すること」の項目が加えられことに始まります。翌年、1911年の年次大会ではシェルドンの「He profits most who serves best」が第二回年次大会宣言として採択され、ロータリーに奉仕の理念が導入されました。1912年にはロータリークラブ綱領の中に「会員が職業を通じて社会に奉仕できるようにすること」、「職業道徳の向上を目指すこと」、「公共の福祉のために他の人と協力すること」、「社会一般のために奉

越谷北ロータリークラブ

2005-06 安井晃会長提言「信頼と友情を育み善意を発揚させよう」

ホームページアドレス <http://koshigayakitarc.dyndns.org/>

仕したいという意欲を起こさせること」という職業奉仕や社会奉仕に繋がる考えがロータリーに導入されました。しかし、ロータリアンによる互惠主義が一向に改善されないため、ロータリアン個人個人が綱領を目指して実行できる指針を作る目的で道德律を作ることになり、1915年の年次大会で「ロータリー倫理訓」が採択されました。この様に、シェルドンによって提唱されたロータリーの奉仕の理念は、職業の道德律を採用するところまで発展していきました。しかし、「ロータリー倫理訓」はその後、内容の厳しさと、表現方法が宗教的であるとの批判が続出してきました。第6条、自分の同業者よりも同等またはそれに優る完全なサービスをすることを心がけて、事業を行うこと。やり方に疑いがある場合には、負担や義務の厳密な範囲を越えて、サービスを付け加えることについては、現実の問題として実行不可能であること。第11条、最後に、「全ての人にせられんと思うことは、他人にもその通りにせよ」という黄金律の普遍性を信じ、我々が、すべての人にこの地球上の天然資源を機会均等に分け与えられた時に、社会が最もよく保たれることを主張するものである。ついで、宗教的色彩が強く出ていることによります。RIは「ロータリー倫理訓」について検討を重ねた結果、1931年に宣伝・頒布を中止しました。1951年にはロータリーの文書から姿を消しました。さらに1980年には「道德律」という言葉も完全に削除されました。こうして、「ロータリー倫理訓」は姿を消しましたが、その内容は職業奉仕の真髄に迫るものとして復活を望む声が多く、1989年、RIは、「ロータリー倫理訓」に代わるものとして「職業宣言」を採択し、今日に至っております。ところで、職業奉仕 (Vocational Service)

は4大奉仕の一つとして正式に発足したのは1927年であります。ロータリーでは職業のことを、Occupationではなく、Vocationと呼んでいます。Vocationはラテン語のVocatioから来たものであり、「天から与えられたもの」即ち天職を意味しております。この天職はキリスト教思想によるもので神から与えられたものであり、神に忠誠を尽くして行う生業であります。日本の職業観とは違うところがあります。さて、1910年代、ロータリーに奉仕の理念が導入されましたことは前に述べた通りであります。職業人としてのロータリアンの心構えが、「ロータリー倫理訓」だとすれば、それをロータリアンのみならず一般の職業人にも理解できるように、簡潔かつ的確にまとめたものが「四つのテスト」と言われております。この「四つのテスト」はシカゴ・クラブの会員であるハーバート・テラーによって作られました。かれは、1932年に倒産の危機に瀕していたクラブ・アルミニウム社の経営を任せられ、会社を立て直す為、社員全員に24語の行動基準を提示しました。この行動基準は4点から成るため、テラーはこれを「四つのテスト」と名づけました。クラブ・アルミニウム社は従業員、顧客、ディーラー、仕入先との取引に「四つのテスト」を適用しました。この基準の一つにでも失格するような仕事には、たとえ実益があってもわざと背を向けたとのことです。その結果、業績は改善され、5年後に債務を完済し、15年後には株主に多額の配当を分配するまでになりました。1939年に「四つのテスト」をシカゴ・クラブが知るところとなり、1943年にRI理事会は「四つのテスト」を正式に採択しました。1954年にテラーはRI会長になると、「四つのテスト」の版權をRIに寄付し今日に至っております。

幹事報告



幹事 増田 英樹

- 1, 例会・例会場の変更について、
越谷東 RC、越谷西 RC、岩槻 RC、
岩槻東 RC、蓮田 RC
事務局移転について、
蕨 RC より変更案内がありました。
- 2, ロータリー米山記念奨学生より
確定申告用領収書送付の件
2005 年 1 月～12 月までに送金された
特別寄付金、個人寄付金につき、
 - 1 特別寄付金確定申告用領収書
 - 2 特定公益増進法人の証明書の写しを
申告の際は 1, 2 を必ずセットで提出して
ください。
- 3, 川口モーニング RC より
創立 20 周年記念チャリティゴルフ大会開
催の案内
日時 2006 年 4 月 6 日 (木)
場所 プレストージカントリークラブ
各クラブ 1 組以上の参加をお願い
いたします。
- 4, 2006 年～07 年 [ロータリーの友] 表紙の
写真募集
締切日 2006 年 4 月 30 日
点数 1 人 3 点まで
- 5, 第 2 グループ大宮中央 RC より新世代育成
に関するアンケート調査の依頼

結婚・誕生祝い



結婚記念

太田靖彦会員・石川輝次会員・青木清会員
大熊正行会員・石井秋野会員

誕生記念

櫻井智之会員・市川光洋会員・今野忠雄会員
関森初義会員

新入会員入会式



吉澤 晴雄会員

推薦者 大熊正行会員

吉澤君は、私同様越谷生まれの越谷育ちでありまして、掲示してありました履歴書の通り南越谷で旅行業を営んでおります。ご存知の方も多いと思いますが、お父様も南クラブの会員で既に十年ほど前に会長も歴任され現在もご活躍されております。また、現在旅行会社では第一線は退かれて会長職におさまっておりますが他にも南越谷駅周辺にて手広く不動産賃貸業も営んでおられます。私が吉澤君の紹介者

ということで、入会に際しては私の手柄のように思われるかも知れませんが、もともとの知人関係であった稲垣さんや鈴木英男さんをはじめ複数のかたがたのことあるごとの熱心なお誘いや日ごろのお付き合いなどもありましておかげさまで本日入会式ということにあいになりました。またお父さんにも入るなら北がいいとおっしゃっていただきました。この上無いありがたい援護射撃をしていただきました。私と吉澤君とは、青年会議所入会が同期ということでそれ以来親しく15年来のお付き合いをさせていただいております。青年会議所在籍時には、忙しい仕事をやりくりしながら埼玉ブロック(ロータリーという地区)の方にも出向したりしてフットワークの良さで大変活躍され、また現在は花田小学校のPTA 副会長もされています。この4月の新年度からは PTA 会長に内定しているようです。このように地元に着目したご商売と地域活動や学校でのボランティア活動にも活躍されている吉澤君は、必ずやロータリー活動においてまた北クラブ発展のために活躍していただけるものと確信いたします。どうぞ皆様、何卒よろしくご指導ご鞭撻の程を私からもよろしくお願い申し上げます。

3分間ロータリー情報



太田 靖彦 会員

日本初の新聞を発行したジョセフ彦の話

会員卓話

会員増強委員会

テーマ: 増強10への取り組み



眞々田照雄委員長

発表: 関森初義クラブ奉仕委員長

- 1、増強に取り組む基本的な考え方
- 2、増強に取り組むクラブの背景
- 3、増強目標10の考え方
- 4、新会員掘り起こしの考え方
- 5、退会防止への取り組み
- 6、委員会の取り組み

その後、出席者全員に会員増強の活動状況を聞く



スマイル報告



社会奉仕委員会 小河内梅幸 会員



吉澤晴雄様、入会おめでとうございます、これからもよろしくお願い致します。

安井 晃・増田英樹・眞々田照雄
大熊正行・松崎義一



結婚お祝い有難うございます。

太田靖彦・青木清・石川輝次・大熊正行

😊 ロータリー財団寄付を宜しくお願いします。

小林光則

😊 1月10日から26日まで西アフリカのペニン・ガーナ・トーゴ・ブルキナファソ・ニジェールと黒人社会五カ国を17日間褐色の大地を駆けまわってきました。途中、野口英世が亡くなったガーナでは、博士が使っていた、研究室を訪ね、その偉業を偲び。又、奴隷たちを運び出す奴隷海岸では彼らへの悲惨な虐待と悲しき傷跡をみて思わず涙を流しました。五カ国のうち、特に内陸のニジェール・ブルキナファソの国は外国人はほとんど見られず大地も不毛で、人間も動物も痩せており世界的にも最も貧しい国々でした。今回の旅行で独立国172カ国どうにかクリアーできました。私も75歳ですが、これからも健康に留意しながら、もう少し頑張ってみるつもりです。

鈴木由也

😊 趣味でやっている写真が、第6回越谷市展に於いて、入賞いたしました、芸術に感心のある方2月3日より9日まで市民会館4Fにて開催されています足を向けてみて下さい。

豊田 昇

😊 天気が悪いと私の所は仕事にならず憂うつです。

小河内梅幸

😊 世界平和の為に

石井知章・平林健一

😊 前回欠席、来週お休み

上床和秀・永田雄治

😊 第一例会なのにお休みして、申し訳ありません、今日はテープでお願いします。

井谷美香

出席報告

出席・会場運営委員会 会田 謙二会員

会員数	49名
出席免除者	7名
出席者	32名
欠席者	10名
出席率	76.19%

2005～2006年 第5グループ

INTERCITY MEETING 開催

場所:越谷コミュニティセンター 小ホール

ホストクラブ:蓮田ロータリークラブ



基調講演: 井上 満 先生(蓮田RC)
「21世紀に生かされている人生」



当クラブ発表者



宇田川芳行 会員



演奏・歌：パイのパイコンバート

懇親会

ポルティコホール

